

四月に入学、進級を迎え、気分を一新し、学校生活をスタートさせました。南赤塚小学校では、よりよい学校、よりよい自分、仲間づくりのために、それぞれの児童がチャレンジしていきたいことについて考えてみました。その一端を紹介いたします。

### 「あかじょうでやってみたいこと」

一年 中村 滯

わたしが、みなみあかつかじょうがっこうでやってみたいことは、おにいさんやおねえさんたちと、ひろいこついで、おにごっこをして遊ぶことです。

### 「あかじょうでがんばりたいこと」

一年 荒井 悠希

ほくが、がんばりたいことのひとつめは、べんぎょうです。じをじょうずにかいたり、かずをおぼえたりしたいです。ふたつめは、あいさつです。おあきなこえてみんなにいいたいです。

### 「ちようせんしたいこと」

二年 宮 一琉

ほくは、じぎゆうそうたいかいをがんばりたいです。どうしてかというと、一年生のころは六いだつたので、ことは、一いをとりたいたからです。がんばります。

### 「ちようせんしたいこと」

二年 増田 杏菜

わたしは、うんていにちようせんしたいです。どうしてかというと、一年生のとき、うんていができなかったからです。学校やこつえんでうんていのれんしゆうをがんばりたいです。

### 「ちようせんしたいこと」

二年 川口 さくら

わたしは、先生だけじゃなく、ともだちにあつたときにもあいさつをしたいです。なぜかというと、げん気よくあいさつをして、えがおになつたともだちを見てみたいからです。

### 「こんなクラスにしたい」

三年 海老沼 楓音

わたしは、たすけあえるクラスにしたいです。こまつていたら声をかけてあげたり、大へんそうにしていたら、手つだつてあげたりするようないやさしい心でございいたらいと思います。

### 「こんなクラスにしたい」

三年 近藤 和輝

ほくは、元氣にあいさつをし、みんながなかよくござせるクラスにしたいです。そのためには、思いやりを大切にしながら、楽しくござしたいと思ひます。えがおがさくクラスにしたいです。

### 「人を助けること」

四年 植竹 海音

医者をめざしているほくが、今年チャレンジしたいことは、人を助けることです。ふだん、こまつている人を見かけたら、進んで手助けすることを続けたいこつと思ひます。

### 「ぼくの今年のちようせん」

四年 遊佐 悠

ほくは、赤小をえがおあふる学校にしたいと思ひます。そのためにいつもおあいさつをして、いろいろな友達と遊びたいです。みんなが仲よしの学校にするのがぼくのちようせんです。

### 「チャレンジしたいこと」

四年 太田 隼月

私は、いろんな場所であいさつができるようにしたいです。理由は、あいさつをする、心も体も気持ちいいからです。自分ができるようになつたら、他の人にもしてもらいたいです。

### 「挑戦したいこと」

五年 山本 実織

私は、この学校にあいさつが広まつてほしいです。理由は、あいさつは、した方もうれしいからです。そのためには、一人一人の心がけが大切です。私もあいさつに挑戦します。

### 「こんな赤小にしたい！」

五年 池田 空人

ほくは、みんなが協力し合える赤小にしていきたいです。そのために友達や下級生にやさしくして、さらにみんなで楽しめるように、自分でも工夫してがんばつてみたいと思ひます。

### 「元氣なあいさつ」

六年 梶屋 勇気

ほくが挑戦したいことは、あいさつです。ほくが五年生の時、友達が先生に元氣にあいさつをしていて、ほくも元氣なあいさつをしたいなと思ひました。あいさつで人を元氣にしたいです。

### 「挑戦したいこと」

六年 三ツ橋 史織

私の挑戦したいことは、授業中、積極的に、しつかり自分の意見発表をすることです。私は、自分にも考えがあるのに、はずかしくてなかなか発表しないので、六年生では、これを目標にしたいです。